

第31回九州小学生ソフトテニス親善大会に関わる
感染防止ガイドライン

別紙1

熊本県ソフトテニス連盟

□（団体戦）

■開催予定日／2021年1月9日(土) ■会場／熊本県民総合運動公園メイン・A・Bコート

□（個人戦）

■開催予定日／2021年1月10日(日) ■会場／熊本県民総合運動公園メイン・A・Bコート

1. 入場者の条件

- (1) 大会当日、参加選手は事前に名簿（別紙2 エントリーシート）を大会本部へ提出する。
- (2) 原則無観客で行う。ただし、選手1家庭2人まで保護者（応援者）の入場を認める。
- (3) 大会当日会場に入場するクラブ関係者、保護者は、所属クラブ毎、事前に名簿（別紙3 関係者保護者等参加者名簿）を提出する。
- (4) 観戦は拍手での応援を基本とする。大声を出さないようにし、メガホンや太鼓などの鳴り物を使用したり、まとめて（密になって）応援したりすることは控える。

2. 体調管理

- (1) 選手は、大会開催2週間前から検温し、健康管理を徹底すること。
- (2) クラブ関係者、保護者（応援者）は、大会当日の体温を計り、関係者保護者等参加者名簿に記入の上、大会本部へ提出する。（再掲）
- (3) 大会当日までに37.5℃以上の発熱が3～4日続いた日があったり、極度のせき、倦怠感などの症状があった者については大会への参加を見送り、会場への入場を制限する。
- (4) 選手、クラブ関係者、保護者（応援者）は、大会2週間後まで検温し、健康状態を管理する。その間、体調の著しい変化、発熱、嘔吐、倦怠感などの症状が見られた場合は、大会責任者にすみやかに連絡する。

3. マスク着用

- (1) すべての入場者はマスクを着用する。マスクを着用しない者の入場は認めない。
- (2) 選手は競技中または競技前の練習時を除きマスクを着用する。
- (3) 大会役員、クラブ関係者、保護者（応援者）は常時マスクを着用する。

4. 社会的距離の確保

- (1) 選手は競技中を除き、他の選手、クラブ関係者、保護者（応援者）等と社会的距離を確保するよう努める。
- (2) ミーティングなどは密集にならないように配慮し、短時間で済ませる。
- (3) 観客席の間隔については、間隔を空けることとし、場内アナウンスなどで徹底する。
- (4) 保護者（応援者）は基本、観客席等の所定の位置で間隔を空けて応援すること。

5. 消毒・衛生管理

- (1) すべての入場者はこまめな手洗い、手指消毒、うがいなどを励行する。
- (2) 会場内に消毒液を設置する。
- (3) ボール、ラケットなどの用具類は各チームまたは各自で適宜消毒する。
- (4) 入場者がよく手に触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は主催者、施設管理者でこまめに消毒する。
- (5) 水分補給は各自で準備するなどして、コップを共用し回し飲みなど行わない。
- (6) 使用した机、椅子、掲示板などは、大会終了後に消毒液を浸した布巾やペーパータオルなどで拭く。
- (7) 消毒作業中には目、鼻、口、傷口などに触れないようにし、換気を十分に行う。
- (8) ゴミ箱は設置せず、すべてのゴミは各自の責任で持ち帰る。

6. その他

- (1) すべての入場者はマスク着用が原則。(再掲)
- (2) 選手は大会出場に関する保護者の承諾書を、大会本部に事前に提出する。(再掲)
- (3) 大会前のコロナウイルス感染リスク警戒レベル等により大会を中止する場合がある。